



交通安全情報No.81

ストップ・ザ・交通事故

令和8年3月9日
警察本部交通部
交通総合対策センター

一日で2件の交通死亡事故が発生!

3月7日(土)午前6時頃、余市町内(国道5号)で軽四乗用車と歩行者が衝突し、歩行者が死亡しました。
さらに同日午前8時頃、苫小牧市内(道央道)で普通貨物車が支柱に衝突し、同乗者(52歳男性)が死亡しました。

事故につながる危険なサイン



【湿潤路面の見え方】

見えていますか?

天候・路面状況に合わせた運転を!

降雨や雨上がりは、路面の雨水にライトの光などが乱反射し、センターライン等の道路標示や歩行者が見えにくく、交通事故につながる危険な状況を見落としやすくなります。
また、雪解けが進み乾燥路面が目立つようになりましたが、場所や時間帯によって気温低下による降雪や部分凍結している路面は多くあります。
法定速度や規制速度を守ることはもちろんですが、天候や路面状況に合わせて速度を落とし、しっかりと安全確認を行いましょう。

信号機や横断歩道の利用と反射材の着用

歩行者から車が見えても、車のドライバーから歩行者は見えていないかもしれません。
外出するときには、明るい色の服装と反射材を身に付けて、信号機や横断歩道のある場所から道路を渡りましょう。